

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会 第7回(解散)総会



日時：令和6年3月15日(金)
13:30～

場所：栗野中央公民館 (大ホール)



燃ゆる感動かごしま国体カヌー競技(SL・WW)鹿児島県選手団

左から

- ①宮原 貴朗選手
- ②宮川 遼大選手
- ③樋口 優子選手
- ④坂元 暢泰選手
- ⑤神田橋 貴子監督
- ⑥田中 香奈選手
- ⑦神田橋 美貴選手



燃ゆる感動かごしま国体

特別国民体育大会

熱い鼓動 風は南から

2023



燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会 名簿

R6.3.1 現在

NO	役職名	選出区分	所属機関・団体名	職名	氏名	備考	
1	会長	町	湧水町	町長	池上 滝一		
2	副会長	町	湧水町	副町長	兼廣 智道		
3		町	湧水町教育委員会	教育長	平 幸二		
4		スポーツ	湧水町体育協会	会長	内村 幸男		
5	常任委員	国	川内川河川事務所菱刈出張所	所長	山下 裕		
6		県	伊佐湧水警察署	署長	持留 道男		
7		県	始良・伊佐地域振興局建設部	部長	北薊 哲也		
8		議会	湧水町議会	議長	小川 忍		
9		議会	湧水町議会	副議長	中原 和見		
10		スポーツ	鹿児島県カヌー協会	会長	中村 周二		
11		スポーツ	湧水町カヌー協会	会長	植林 伸洋		
12		スポーツ	湧水町スポーツ推進委員	会長	大山 力		
13		学校関係	湧水町校長会（上場小学校長）	会長	野口 貴弘		
14		産業・経済	湧水町商工会	会長	西 光溥		
15		宿泊・観光	一般社団法人霧島山麓湧水町観光協会	代表理事組合長	永峯 周作		
16		医療・福祉	始良地区医師会	副会長	田代 達也		
17		医療・福祉	伊佐・湧水消防組合南消防署	署長	小橋 建一郎		
18		各種団体	湧水町区長会	会長	有浦 雄蔵		
19		各種団体	轟地区	区長	上窪 広人		
20		各種団体	湧水町消防団	団長	肱岡 秋則		
21		各種団体	川内川上流漁業協同組合栗野支部	支部長	梶 重明		
22		各種団体	公益社団法人シルバー人材センター	理事長	馬迫 重一		
23		町	湧水町	企画財政課長	藤垣 勇治		
24		町	湧水町	産業振興課長	藤垣 喜広		
25		町	湧水町	建設課長	中山 義幸		
26		町	湧水町教育委員会	教育総務課長	橋口 博己		
27		町	湧水町教育委員会	生涯学習課長	吉村 正人		
28		委員	議会	湧水町議会	総務民生常任委員長	中村 和博	
29			議会	湧水町議会	経済文教常任委員長	仮屋 良二	
30			産業・経済	北始良森林組合	代表理事組合長	長崎 薫	
31			産業・経済	湧水町商工会	事務局長	福吉 康祐	
32	産業・経済		湧水町商工会女性部	部長	溝口 祥子		
33	産業・経済		湧水町商工会青年部	部長	寄田 利昭		
34	産業・経済		あいら農業協同組合栗野支所	支所長	亀澤 利一		
35	産業・経済		あいら農業協同組合吉松支所	支所長	原口 ミカ		
36	産業・経済		あいら農業協同組合女性部	栗野支部長	和田 喜美子		
37	産業・経済		あいら農業協同組合女性部	吉松支部長	森山 マスミ		
38	産業・経済		湧水町くりの物産館振興会	会長	梶 重明		
39	産業・経済		湧水町吉松物産館振興会	会長	宮下 慎一		
40	宿泊・観光		霧島山麓湧水町観光協会	事務局長	田方 利郎		
41	各種団体		湧水町社会福祉協議会	会長	竹畑 國輝		

NO	役職名	選出区分	所属機関・団体名	職名	氏名
42	委 員	各種団体	湧水町文化協会	会長	岡村 民子
43		各種団体	湧水町スポーツ少年団	本部長	内村 幸男
44		各種団体	湧水町PTA連絡協議会（吉松中）	会長	松元 伸一
45		各種団体	湧水町交通安全協会栗野支部	支部長	牧野 春美
46		各種団体	湧水町交通安全協会吉松支部	支部長	吉井 勝男
47		各種団体	湧水町青年団	団長	庄屋 祐大
48		各種団体	湧水町子ども会育成連絡協議会	会長	植林 伸洋
49		各種団体	湧水町保育園連絡協議会	会長	石神 正之
50		各種団体	栗野建設業同志会	会長	宮本 晃広
51		各種団体	吉松建設業同志会	会長	高橋 辰巳
52		各種団体	湧水町消防団轟分団	分団長	池田 一明
53		各種団体	公益社団法人シルバー人材センター	事務局長	郡山 学
54		各種団体	湧水町老人クラブ連合会	会長	小峯 稔
55		各種団体	始良地区食品衛生協会	栗野支部長代理	上水流 達郎
56		各種団体	始良地区食品衛生協会	吉松支部長	荒木 國光
57		各種団体	グリーン・ツーリズム湧水	会長	上水流 達郎
58		交 通	南国交通(株)空港自動車営業所	所長	麻生 隆
59		スポーツ	県カヌー協会役員	理事長	坂元 賢郎
60		スポーツ	県カヌー協会役員	副会長兼国体担当	下村 英明
61		スポーツ	県カヌー協会役員	スラローム・ワイルドウォーター部長	神田橋 貴子
62		カヌー経験者	SETウインドラブ吉松	代表	吉満 幸二
63		町	湧水町	住民税務課長	大薄 慎一
64		町	湧水町	長寿福祉課長	永山 則幸
65		町	湧水町	健康増進課長	田底 一昭
66		町	湧水町	水道課長	田底 敏郎
67		町	湧水町	地域総務課長	田底 博之
68		町	湧水町	まちづくり推進課長	東 竜也
69		町	湧水町議会	議会事務局長	中原 竜二
70		町	湧水町農業委員会	農業委員会事務局長	羽祢田 浩二
71		町	湧水町	商工観光PR課長	三堂 誠一郎
72		監 事	町	湧水町監査委員	代表監査委員
73	町		湧水町	会計管理者（会計課長）	上水流 英俊
74	顧 問	国	川内川河川事務所	所長	杉町 英明
75		県議会	鹿児島県議会	議員	田之上 耕三
76		県議会	鹿児島県議会	議員	山田 国治
77		県議会	鹿児島県議会	議員	平原 志保
78		県議会	鹿児島県議会	議員	秋丸 健一郎
79		県	始良・伊佐地域振興局	局長	向窪 憲和
80		県	始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部（始良保健所）	所長	山口 文佳
81	県教育委員会	始良・伊佐教育事務所	所長	児玉 恭子	
82	事務局	町	湧水町	総務課長	田中 勝典
83		町	湧水町	国体準備室長	畠中 健一
84		町	湧水町	国体準備係	牧野 真人
85		町	湧水町	国体準備係	宮原 貴朗



第7回(解散)総会

—会次第一—

燃ゆる感動 **かごしま**国体



熱い鼓動 風は南から

1 開 会

2 実行委員会会長あいさつ

3 報告事項

【第1号報告】

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」カヌー競技会
(カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター) について

..... P 1

4 審議事項

【第1号議案】

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会 令和5年度事業報告(案) について P 6

【第2号議案】

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会 令和5年度収支決算(案) について P 8

～ 監査報告 ～

..... P 9

【第3号議案】

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会の解散及び会則の廃止について P10

5 閉 会

参考資料

- 1) 燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会 会則
- 2) 燃ゆる感動かごしま国体カヌー競技会 湧水町大会報告書(別冊)

【第1号報告】

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」カヌー競技会
カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

1 開催日 令和5年10月13日(金)～16日(月)の4日間
*10月11日(水), 12日(木)は公式練習日

2 会場 湧水町轟の瀬特設カヌー競技場

3 参加人数(選手数)

種目	人数
男子スラローム K-1	24名
男子スラローム C-1	10名
男子ワイルドウォーター K-1	10名
女子スラローム K-1	18名
女子スラローム C-1	6名
女子ワイルドウォーター K-1	10名
合計	78名

4 大会スタッフ

役職名	人数
大会役員・競技役員	102名
競技会係員	104名
競技補助員(大口高校・神埼高校)	69名
自衛隊	21名
医師	1名
ボランティア	8名
委託業者	29名
合計	334名

*従事最大数日(10/14)で記載。

5 大会来場者数

【単位：名】

分類	10/11(水)	10/12(木)	10/13(金)	10/14(土)	10/15(日)	10/16(月)
選手監督	92	97	109	109	109	97
大会・競技役員	29	59	86	102	101	74
競技会係員等	25	25	106	112	104	97
競技補助員			68	67	68	69
自衛隊		21	21	21	21	21
学校観戦			47	282		301
委託業者	24	24	29	29	29	29
視察報道	3	11	59	79	54	28
一般観覧者等			335	473	571	258
合計	173	237	860	1,274	1,057	974

*大会4日間トータル来場者数：4,165名(受付け基準)

6 競技会設営等業者

- ・コース設営 : 有限会社岡田建設 (町内)
- ・競技会場設営 : ヒカリ株式会社
- ・記録・計測 : セイコータイムクリエーション株式会社
- ・大会看板 : 第一企画 (町内)
- ・艇輸送用単管・艇置台・ステップ階段 (単管) : 株式会社中原総建 (町内)

7 医療救護

従事者	人数	業務期間
医師 (始良地区医師会より)	1名	大会4日間
看護師・保健師 (町職員)	2名	公式練習含む6日間
合計	3名	

* 医師は、競技(デモ等含む。)が行われている時間内従事。

* 看護師、保健師は6日間、競技会係員(職員)と同じ時間従事。

【期間中の傷病者数】

内容	人数	対象者
疲労	1名	補助員
打撲	1名	役員
(挫・切・裂)創	4名	監督, 補助員, 会係員
腰痛	2名	補助員
合計	8名	

8 協力機関

- ・国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所
- ・川内川上流漁業協同組合
- ・陸上自衛隊第8施設大隊
- ・伊佐湧水消防組合
- ・鹿児島県伊佐湧水警察署
- ・始良地区医師会
- ・鹿児島県立大口高等学校
- ・佐賀県立神埼高等学校

9 自衛隊・消防

①自衛隊の役割分担 (従事日 令和5年10月12日(木) 午後～16日(月))

業務名	人数	備考
総括	1名	
①艇引上げ	4名	フィニッシュ～後検定所
②艇積込運搬	8名	10/12～10/13のみ(他日は振分け)
③艇積み下ろし	2名	
④救護	6名	
合計	21名	

②消防の役割分担 (従事日 令和5年10月12日(木) 午後～16日(月))

業務名	人数	備考
スワフトレスキュー	6名	資格保持者
合計	6名	

10 駐車場

駐車場名	駐車台数	備考
①幸田川人道橋	33 台	選手監督
②轟橋上	16 台	選手監督, 大会役員
③地区グラウンド	8 台	委託業者, 競技役員
④国交省	5 台	委託業者
⑤種子田皮膚科裏	21 台	競技役員
⑥広田公民館前	34 台	競技役員, 委託業者, 視察
⑦広田公民館	25 台	競技役員
⑧轟橋下	10 台	自衛隊
⑨カヌー艇庫裏	7 台	実行委員会, 中央役員
⑩橋産業車庫前	9 台	式典出席者
一般観覧者駐車場 (栗野中央公民館)	80 台	※駐車可能台数
一般観覧者駐車場 (防災センター)	200 台	※駐車可能台数
合 計	448 台	

※会場周辺に多数停められる駐車場がないため、広域にわたる駐車計画となった。

※一般駐車場は、栗野中央公民館は満車になることがあったが、防災センターは余裕があった。

11 宿 泊 (宿舎手配)

- ・鹿児島県では、合同配宿システム利用による配宿を行った。
- 選手監督は、各都道府県選手団ごとに合同配宿システムにより申込みを行った。
- 競技役員は、連盟・県協会でも合同配宿システムにより申込みを行った。

12 弁 当

大会期間中の弁当調達実績

【単位：個】

区 分	10/11 (水)	10/12 (木)	10/13 (金)	10/14 (土)	10/15 (日)	10/16 (月)	合 計
幹 旋	59	78	139	152	148	111	687
支 給	85	156	272	296	287	254	1,350
合 計	144	234	411	448	435	365	2,037

※幹旋弁当は、選手監督及び設営業者等で申込みのあった者。

- ・弁当調製については、運搬、弁当ガラ回収、競技会場での保冷車常駐も含め委託した。
- ・900円/1個(弁当箱、おしながき、おしぼり、割りばし、お茶含む)。
- ・国体シールを実行委員会で作成し、調製業者に貼付依頼した。

13 一般観覧者(視察・報道、帯同者等含む。)輸送(シャトルバス)

- ・一般観覧者のシャトルバスについては、大型バス(50人乗)2台で対応した。
 - ・一般観覧者駐車場～競技会場まで30分毎にシャトルバス(大型バス)を運行した。
(片道10分程度)
 - ・来場者が多い時間は、町のマイクロバス(29人乗)を利用し対応した。
 - ・乗客が多い時間は、昼前後と表彰式終了後であった。
- ※1番多い時間で58名乗車、1日の最大乗車人数は、10/15の374名であった。
- ・同じカヌー競技であるスプリントが隣の伊佐市で開催されたため、湧水会場と伊佐会場を結ぶシャトルバスを30分毎に運行した。(湧水町1台・伊佐市1台 計2台運行)
- ※1番多い時間で29名乗車、1日の最大乗車人数は、10/15の88名であった。

14 学校観戦

- ・町内すべての小中学校全校児童・生徒を対象とし学校観戦を実施した。
- ・観戦日については、各学校に事前調査を行い決定した。
- ・日曜日は、学校が休みのため観戦なし。※土曜日は、土曜授業日(毎月第2土曜日)
- ・町実行委員会で、バスを借上げ輸送を行った。
- ・スティックバルーン(協賛品)を事前に配布し学校観戦で使用していただいた。

学 校 名	10/13(金)	10/14(土)	10/15(日)	10/16(月)
上場小学校	14名	名	名	名
幸田小学校	20名	名	名	名
栗野中学校	名	134名	名	名
吉松中学校	名	52名	名	名
轟小学校	名	52名	名	名
栗野小学校	名	名	名	187名
吉松小学校	名	名	名	73名

※人数については、引率教員除く児童・生徒数のみ。(引率は約5～10名)

※10/16(月)栗野小学校は、低学年と高学年で時間を分けて観戦した。

15 ボランティア

- ・ボランティアについては、募集を行い15名の申込があった。
- ・業務内容は、会場のゴミ拾い・花への水やり・駐車場係。

区 分	10/13(金)	10/14(土)	10/15(日)	10/16(月)	合 計
会場・美化	4名	5名	5名	5名	19名
駐車場	4名	3名	3名	3名	13名
合 計	8名	8名	8名	8名	32名

16 受付

- ・関係者受付と一般観覧者（総合案内）の受付を別に設けた。
- ・一般観覧者受付を設けたがオープンな会場であったため、直接観覧席に行かれる来場者もいた。
- ・競技役員や選手等には初日の受付時に識別やIDを渡し、健康チェックのため毎日の受付をお願いした。
- ・報道には報道用ビブスを貸し出し、帰りにIDとともに返却してもらった。
- ・視察は事前に申し込みを行っていたが申し込みをしていない方も多かった。
（主に各都道府県のスポーツ協会）

17 おもてなし

感染対策として、包装された品物の配布とした。

- ・おもてなしは配布するお菓子の種類を増やし、一人一品で配布した。
- ・ドリンクサービスには、協賛でいただいたミネラルウォーターも含めた。

【配布実績】

おもてなし名称	10/13(金)	10/14(土)	10/15(日)	10/16(月)
①無料ドリンク	629 本	870 本	951 本	705 本
②アーモンドクッキー	180 袋	180 袋	190 袋	120 袋
③アーモンドカップケーキ	100 個	100 個		
④ふくれ菓子			100 個	100 個
⑤和菓子	100 個	100 個	100 個	100 個
⑥菱ぼうろ（佐賀県）	100 個	125 個	120 個	55 個
⑦佐賀錦（佐賀県）	100 個	100 個	113 個	87 個

※佐賀県からもお菓子が2種類準備され、こちらもすべて配布しました。

※⑤和菓子は1日ごとにメニューを変更したこともあり、好評でした。

18 売店

売店は町旬報、ホームページにて募集を行ったが、飲食物を扱う事業者からの応募はなかった。

- ・スポーツ用品店×1社
- ・国体記念グッズ販売店×1社
- ・霧島山麓湧水町観光協会
- ・あいら農業協同組合

19 感染症予防対策

- ・各テントに消毒液を配置した。
- ・消毒、せきエチケットの看板を設置した。（会場内）
- ・大型テント（休憩所）の机を定期的に消毒した。
- ・トイレのドアノブを掃除と一緒に消毒した。

【第1号議案】

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会 令和5年度事業報告（案）

1 カヌー競技会の開催

期 日	内 容	場 所
R5. 10. 13～16	特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」 カヌー競技会 (カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター) ※公式練習日 10. 11～12	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場

2 国体開催準備に係る主な事業等

期 日	内 容	備 考
R5. 4. 2	ゆうすい散策ウォーク 国体PR活動 (タペストリー作成, グッズ配布等) 佐賀県共同	丸池湧水
R5. 6～	川内川河川占用許可申請	国土交通省九州地方整備局
R5. 6. 1～29	かごしま国体特別展示 (手作りのぼり旗, グッズ, カヌー艇)	いきいきセンターくりの郷 町民ホール
R5. 6. 5	競技補助員(大口高校)事務従事説明会	鹿児島県立大口高等学校
R5. 6. 17	大口高等学校文化祭 国体PR活動 (タペストリー作成, グッズ配布等) 佐賀県共同	鹿児島県立大口高等学校
R5. 6. 29	燃ゆる感動かごしま国体開催100日前イベント	いきいきセンターくりの郷 エントランス
R5. 7. 22	炬火リレー開催	栗野・吉松地域
R5. 7. 30	湧水町夏祭り 国体PR活動 (タペストリー作成, グッズ配布等) 佐賀県共同	栗野中央公民館広場
R5. 8. 5～6	令和5年度九州カヌースラロームワイルドウォーター選手権大会	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場
R5. 8. 17	自衛隊覚書・協定書締結式	鹿児島県庁
R5. 8. 25	燃ゆる感動かごしま国体カヌー競技会 組合せ抽選会	Japan Sport Olympic Square (東京都)
R5. 8. 29～30	職員事務従事説明会	栗野中央公民館大ホール
R5. 9. 6	花いっぱい運動 各学校に苗・プランター配布	町内各小中学校(7校)
R5. 9. 12	町内各所 のぼり旗・横断幕・懸垂幕設置	町内一円

期 日	内 容	備 考
R5. 9. 17	クリーンアップ運動（約200名参加）	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場
R5. 9. 19～	国体本大会 競技会会場設営開始	委託業者
R5. 9. 21	地元轟地区最終説明会	轟地区集会所
R5. 9. 22～24	国体カヌー競技会3者打合せ （日本カヌー連盟，鹿児島県カヌー協会，湧水町）	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場
R5. 9. 28	ボランティア業務説明会	栗野中央公民館大ホール
R5. 11. 18～19	令和5年度国民スポーツ大会カヌー競技担当者研修会 （国体カヌー競技会実績報告）	滋賀県東近江市
R5. 12. 27	国民体育大会カヌー競技会各種データ引継ぎ	後催県6自治体へ（佐賀・滋賀・青森・宮崎・長野・群馬）
R6. 1. 4～29	かごしま国体開催特別展示 （手作りのぼり旗，大会パネル，カヌー艇等）	いきいきセンターくりの郷 町民ホール

3 実行委員会会議等

期 日	内 容	場 所
R5. 4. 25	燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会第6回総会	栗野中央公民館 大ホール
R5. 7. 10	燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会第15回庁内推進会議	栗野庁舎
R6. 2. 22	燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会会計監査	監査委員室
R6. 3. 15	燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会第7回（解散）総会	栗野中央公民館 大ホール

【第2号議案】

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会
令和5年度収支決算（案）

【収入】

（単位：円）

項目	予算額	補正額	予算現額	決算額	増減	説明
負担金	168,852,000	△ 85,143,538	83,708,462	83,708,462	0	湧水町負担金（町費 39,209千円，県補助44,500千円） 【内訳】 運営経費 2,702千円（町 2,378千円，県 324千円） （佐賀国スポ，炬火イベント含む） 大会運営費 81,007千円（町36,831千円，県44,176千円）
雑収入	831	109,667	110,498	110,498	0	預金利息他
繰越金	248,169	0	248,169	248,169	0	令和4年度繰越金
合計	169,101,000	△ 85,033,871	84,067,129	84,067,129	0	

【支出】

（単位：円）

項目	予算額	補正額	予算現額	決算額	不用額	説明
事業費	164,154,000	△ 82,487,434	81,666,566	81,666,566	0	審判員養成事業費 継続 @ 3,500円×28人 28名 98,000 特別国民体育大会 カヌー競技会運営費 一式 81,006,189 佐賀国スポエール交換事業 (県1/2補助) 一式 297,000 燃ゆる感動かごしま国体湧水町炬火リレー に係る経費（県2/3補） 一式 265,377
広報啓発事業	2,952,000	△ 1,633,620	1,318,380	1,318,380	0	PRグッズ（ウェットティッシュ） 2,000個 169,400 印刷製本（観戦ガイドブック） 4,000冊 41,800 大会報告書作成 500部 253,000 横断幕・懸垂幕作成 32枚 756,800 南日本新聞広告 (正式競技の市町紹介) 一式 55,000 PRイベント経費 42,380
事務局費	1,347,000	△ 264,817	1,082,183	1,082,183	0	全国国体カヌー担当者研修会 (滋賀県開催) 4名 357,280 国体組合せ抽選会及び打ち合わせ (東京都) 2名 156,040 合同配宿業務委託経費負担金 一式 325,588 事務経費（事務用品，用紙，封筒 振込手数料等） 243,275
予備費	648,000	△ 648,000	0	0	0	
合計	169,101,000	△ 85,033,871	84,067,129	84,067,129	0	

全体の内訳


湧水町実行委員会運営費（大会運営費以外）	一式	3,060,940
特別国民体育大会運営費	一式	81,006,189
合計		84,067,129

収入合計 84,067,129円 支出合計 84,067,129円 差引額 0円

令和 5 年度 決算監査報告

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会会則第 17 条の規定に基づき、令和 5 年度の収支決算に関する証拠書類及び諸帳簿、預金通帳を監査したところ、収入・支出ともに違算なく適正に処理されていることを認めます。

令和 6 年 2 月 22 日

監事 田中修一 

監事 上水流 英復 

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会
会長 池上 滝一 様

【第3号議案】

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会の解散及び会則の廃止について

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会会則第2条の目的が達成されたため、
令和6年3月31日をもって、燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会を解散し、
会則を廃止する。

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会会則（抜粋）

（目的）

第2条 本会は、特別国民体育大会（冬季大会除く。以下「大会」という。）において、湧水町で開催されるカヌー競技会（以下「競技会」という。）を開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

（総会）

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。
4 総会は次に掲げる事項について審議し決定する。
(2) 会則の制定及び改廃に関すること。

（解散）

第19条 本会は、第2条の目的が達成されたときに解散する。

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 この会は、燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会（以下「本会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は、特別国民体育大会（冬季大会除く。以下「大会」という。）において、湧水町で開催されるカヌー競技会（以下「競技会」という。）を開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 競技会の開催及び必要な方針及び計画の策定に関すること。
- (2) 競技会の開催及び運営に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び準備のための経費に関すること。
- (5) 関係競技団体その他の関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること。
- (6) その他本会の目的達成に必要な事業に関すること。

第2章 組織

(構成)

第4条 本会は、会長及び委員をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 町の代表者及び役職員
- (2) 町議会を代表する者
- (3) 学識経験を有する者
- (4) 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者
- (5) その他会長が特に必要と認める者

(役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

- 1 会長 1名
- 2 副会長 3名以内
- 3 常任委員 30名以内
- 4 監事 2名

(役員を選任)

第6条 会長は、湧水町長をもって充てる。

- 2 副会長及び常任委員は、委員のうちから会長が選任し、総会の承認を得て委嘱する。
- 3 監事は、会長が選任し、総会の承認を得て委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名した副会長が、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項に掲げる事項を処理する。
- 4 監事は、本会の会計を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから本会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時における当該委員等の所属機関又は、所属団体の役職を離れた場合は、その委員等は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解くことができる。
また、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。
- 4 委員等は、無報酬とする。

(顧問)

第9条 本会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会務の重要な事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 前条の規定は、顧問の任期等について準用する。

第3章 会議

(会議の種類)

第10条 本会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれにあたる。
- 4 総会は、次に掲げる事項について審議し決定する。
 - (1) 競技会の開催方針に関すること。
 - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。

- (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
- (4) 予算及び決算に関すること。
- (5) 常任委員会に委任する事項に関すること。
- (6) その他重要な事項に関すること。

5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。

ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。

6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で決議に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

（常任委員会）

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

2 委員長は、会長をもって充てる。

3 副委員長は、副会長をもって充てる。

4 常任委員会は、必要に応じて会長が招集する。

5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。

6 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した者がその職務を代理する。

7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議決定し、その結果を必要に応じて次の総会に報告する。

- (1) 総会から委任された事項に関すること。
- (2) 総会に招集するいとまのない緊急な事項に関すること。
- (3) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項に関すること。
- (4) その他会長が必要と認める事項に関すること。

8 前条第5項及び第6項の規定は常任委員会について準用する。

（専門委員会）

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項について調査審議し、その結果を常任委員会に報告しなければならない。

3 専門委員の任期は、第8条第1項及び第2項の規定を準用する。

4 前各号に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮り、会長が別に定める。

第4章 会長の専決処分

（会長の専決処分）

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないと認められるとき、又は総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会において報告し、その

承認を得なければならない。

第5章 事務局

(事務局)

第15条 本会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局に事務局長その他の職員を置く。
- 3 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(経費)

第16条 本会の経費は、負担金、補助金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 本会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は監事の監査を経て、総会の承認をえなければならない。

(会計年度)

第18条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

- 2 本会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

(解散)

第19条 本会は、第2条の目的が達成されたときに解散する。

(残余財産)

第20条 本会が解散した場合において、その残余財産は湧水町に帰属するものとする。

第8章 補則

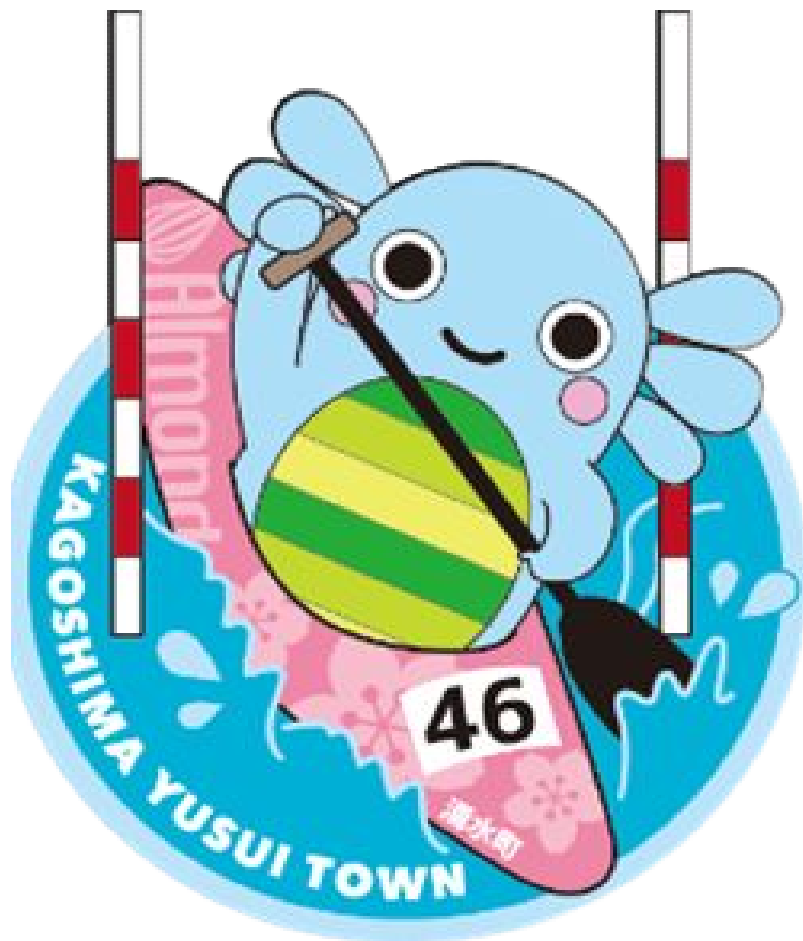
(委任)

第21条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この会則は、平成30年5月1日から施行する。

この会則は、令和3年5月18日から施行する。



湧水町開催競技 カヌー スラローム ワイルドウォーター

国民体育大会という県全体で開催する大きな催しを無事に終了することができました。
長期にわたり湧水町実行委員会の一員としてご協力賜り大変ありがとうございました。
心より感謝申し上げます。

燃ゆる感動かごしま国体湧水町実行委員会事務局
(湧水町役場 総務課 国体準備室)

〒899-6292
鹿児島県始良郡湧水町木場222
湧水町役場 総務課内

TEL : 0995-74-3111
FAX : 0995-74-4249